



2024年度定期大会が実施されました

北海道大学教職員組合の2024年度定期大会が7月27日(土)14時よりオンラインで実施されて、全ての議案が可決されました。ご参加いただいた代議員の皆様と大会にご協力いただいたすべての組合員の皆様におかれましては、ご協力どうもありがとうございました。

●第1号議案 2023年度大会以降の運動の総括と2024年度の運動方針

1号議案で「総論」「賃金」「宿舍廃止」「過重労働」「軍学共同研究」「雇止め」「前総長解任」「ハラスメント」「情報開示」「SDGs」についての1年間の取り組みを報告し、2号議案で「総論」「賃上げ」「ワークライフバランス」「宿舍廃止対応」「過半数代表・安全衛生委員会」「軍学共同研究」「雇止め」「ハラスメント」「情報開示」「地方キャンパス」「財政組織改革・組合員拡大」についての時期の取り組み方針が承認されました。

議案に対する修正提案は、執行部からの追記修正以外はありませんでしたが、「北キャンパス再開発と外国人研究者向け宿舍」「ラピダスの防衛・原発産業への影響」「組合員拡大運動の春秋2回実施」等について意見が出され、次期執行委員会でも取り組むこととしました。また班活動費についても要望が出され、現在の支給水準を減らさずに、各班における日常的な班活動を支援する方針が確認されました。

2024年度定期大会議案書

2024年7月27日(土) 14:00~17:00 オンライン

- 第1号議案 2023年度大会以降の運動の総括と2024年度の運動方針
- 第2号議案 2023年度決算の承認
- 第3号議案 2024年度予算の決定
- 第4号議案 2024年度選挙管理委員の選出
- 第5号議案 退職者の組合加入承認について
- 第6号議案 規定の改正について

●第2号・第3号議案 2023年度決算と2024年度予算

2号議案では2023年度の決算が承認されました。また特に今年度は、昨年度の臨時大会で承認した「北海道労働委員会への不当労働行為救済申立て特別会計」の決算もあわせて承認されました。この特別会計では後日に全大教から争訟支援金の補充があることも確認されました。

3号議案では2024年度の予算が決定されました。前期繰越金が昨年度予算よりも減少したことを受けた一部縮減予算である一方、前回大会から組合員拡大が好調だったことを受けた収入の増加が期待できることが報告されました。

●第4号・第5号・第6号議案：選管選出・退職者組合加入・規定改正

4号議案で選挙管理委員3名を承認し、5号議案で退職者(書記局・大島氏)の組合加入を次年度についても承認しました。6号議案では、組合書記の定年年齢を65歳まで引き上げる規程改正を承認しました。

大学・高等教育や北海道大学をめぐる情勢においては相変わらず問題が積算している一方で、本組合のここ数年間の情報収集や活動成果が着実に積み重ねられてきており、組合が次に取るべき方針・行動はむしろ明確になってきているように思えました。特に「宿舍問題」「ハラスメント」「雇止め」「情報開示」等、北海道大学の個別の事件・事例は一部が裁判等にまで発展しており、これらは過去の経緯を踏まえた活動を継続する必要があります。

そしてこれらとあわせて、組合の財政組織状況の改善が喫緊の課題となりつつあります。財源としても人員源としても、組合の活動を支える全ての原資となる「組合員拡大」について、組合は引き続き全力で取り組む必要があります。大会の中でも、加入に前向きな潜在的な組合員は想像よりもいるのではないかという意見も出され、来期はこれまで以上に組合員拡大に力を入れ、次回大会は今年よりも多くの代議員が参加できる定期大会にしていこうと思います。

また、大会実施後に札幌駅高架下の「ひゃくや」で懇親会を実施しました。研究林からの参加者の他、特に今回は新規加入組合員の方にたくさんご参加いただき、飲み放題終了まで話が全く尽きない盛り上がりでした！執行部ではリアル参加できる企画を今後も積極的に実施していく予定ですので、どうぞご参加をよろしくお願いいたします。（書記長・岡坂）

< 選出された 2024 年度役員 >

役職名	氏名	所属班
執行委員長	清水池 義治	農学部班
副委員長	篠原 岳司	教育学部班
書記長	岡坂 直寛	事務部班
書記次長	東山 寛	農学部班
執行委員	金田 直樹	研究林班
執行委員	高橋 悠河	研究林班
会計監査委員	氷見 哲洋	文学部班
会計監査委員	川田 学	教育学部班
会計監査委員	小松 知未	農学部班

「全大教」第57回定期大会が開催されました

こちらは「全大教（全国大学高専教職員組合）」の定期大会の報告です。北海道大学教職員組合は全大教に加入しているため、年に1度の定期大会に代議員（定員1名）として参加しています。今回は私 書記長岡坂が参加しました。

今回の定期大会では「財政運営積立金」の創設が一つの大きな争点となりました。これは、将来的な収入減を見越して、赤字補填のための積立金を闘争資金等とは別の特別会計として予め創設する、というものでした。初年度の今回の予算では、次年度繰越金のおよそ半分（数千万円規模）がこの積立金に繰り入れられることとなりました。この提案は最終的には承認されましたが、収入に見合った支出となるような組織のスリム化の検討が先ではないかという反対

意見もあり、投票で反対票数が他の議案よりも多かったことが印象的でした。



その他、質疑・討論の中で、東京大学における雇止め問題について情報提供がありました。無期転換後であっても雇止める事案が横行している実情があるらしく、雇止め問題は制度を変えれば全て解決する訳でなく、組合による継続的な支援がやはり必要であるようです。

（書記長・岡坂）

現場の声で要求前進を実感できる1年に 道労連第37回定期大会

道労連は8月4日に第37回定期大会を開催し、現場の声にこそ職場を、社会を変えるパワーがあり、そのパワーを最大限引き出すことで要求を実現し、強く・大きい道労連をめざす今後1年間の方針を決定しました。

討論では方針に賛成し補強する発言が相次ぎ、物価高騰が続く中で最低生計費に遠く及ばない

最低賃金を今すぐ1500円を実現することの重要性、誰も一人にしないためのメルマガや会議の持ち方の工夫、平和運動や仲間との親睦の大切さ等が出されました。提案された議案は全て承認され、新たな役員を選出し、議長の「団結頑張ろう！」で閉会となりました。

（書記局・大島）

若年層重点に俸給表全体改定 期末・勤勉とも引上げ

人事院は8月8日(木)、若年層を重点にしなが
ら俸給表全体の改定と期末・勤勉手当の引き上
げや給与のアップデート関係では地域手当・扶
養手当・通勤手当等を改定する2024年勧告を行
いました。詳細は人事院や国公労連のホームペ
ージをご覧ください。ここでは北海道に関わる
勧告内容の概要に絞って書きます。



人事院勧告



国公労連声明

<月例給> 初任給・若年層重点

民間との格差が2.76%、金額にして11,183円
の差があり、高卒初任給では21,400円、一般職
大卒初任給では23,800円の引き上げ、不満が出
されている中高年齢層に対しての引き上げは少
なく、不満のある内容です。

<期末・勤勉手当> 0.1月引き上げ

	現行	勧告	差
6月期末手当	1.225	1.250	0.025
6月勤勉手当	1.025	1.050	0.025
12月期末手当	1.225	1.250	0.025
今年	1.225	1.275	0.050
12月勤勉手当	1.025	1.050	0.025
今年	1.025	1.075	0.025

6月期 2.250月 → 2.300月

12月期 2.250月 → 2.300月

今年の6月期は支給済みであるため12月に合
わせて支給するとしています。

<地域手当> 都道府県単位に広域化

級地区分を7から5に再編して4%段階とし、
北海道は0%のまま、札幌市は中核市としての位
置付けで3%から4%に引き上げられます。

<寒冷地手当> 若干の引き上げ

気象庁が公表した「メッシュ平年値2020」
の内容を反映した見直しがなされ、北海道は
1,000円から3,020円の引き上げですが、光熱
水費の大幅増に見合った改善ではありません。

上段現 下段新	世帯主		その他
	扶養有	扶養なし	
1級地	26,380円	14,580円	10,340円
	29,400円	16,200円	11,500円
2級地	23,360円	13,060円	8,800円
	26,000円	14,500円	9,800円
3級地	22,540円	12,860円	8,600円
	25,100円	14,300円	9,600円

<扶養手当> 配偶者は廃止

配偶者に係る扶養手当の廃止され、子に係る
手当の月額が3,000円引き上げられ、2段階で
実施されます。

	現行	勧告
配偶者	6,500円	0円
子	10,000円	13,000円

<暫定再任用職員＝北大では嘱託職員>

地域手当、研究員調整手当、住居手当、特
地勤務手当及び特地勤務手当に準ずる手当並びに
寒冷地手当を支給することを勧告しました。

<非正規職員> 北大との差がさらに拡大

国・地方自治体の非正規職員には期末・勤勉手
当が出され、正規職員との均等待遇の観点から
勧告内容は4月に遡って実施することになって
います。北大では短時間勤務職員にボーナスは
支給されず、時給は最低賃金を下回るため10月
から引き上げることが続いています。

嘱託職員や短時間勤務職員は国と更に差が広
がり、怒りの声を上げ改善を実現しましょう！

道最賃審議会 北海道の最低賃金 1,010円を答申

7月25日に中央最低賃金審議会は北海道の最低賃金の時給を50円引き上げる目安
を答申し、北海道最低賃金審議会は8月5日に時給を50円引き上げて1,010円とす
る答申を行い、10月から適用される見通しです。

(朝日新聞) ⇒



北海道国公が人事院北海道事務局交渉

北海道国公は7月25日に人事院北海道事務局交渉を行いました。冒頭、北海道国公の義煎議長が富田事務局長に要求書を渡し、その後参加者から職場の状況を踏まえた要求発言を行いました。全大教北海道・大島からは賃金ベースが低く人員確保が厳しいこと、特に技術系職員確保の



交渉に参加し発言する大島

為に賃金引上げ・資格手当などの要求、地域手当・寒冷地手当・通勤手当の改善などを要望しました。富田事務局長からは「新聞で報道されている内容の情報しか届いていない」と具体的な回答はありませんでした。(書記局・大島)



ここ数年、春から夏は家庭菜園に力を入れており、今年はキュウリとトマトをメインに、ナスやピーマン、スナップエンドウ、スイカ、シシトウ…。春先の土おこしや

肥料・雑草取りは体に堪えるが、収穫を楽しみに頑張っている。スナップエンドウはもう終了、キュウリは隔日で数本収穫でき、既に50本ほど、トマトは脇芽を取りすぎたのかまだ140個程度。



本日の収穫
キュウリ 4…

スイカは4個ほどなりそうで、初のメロンはどうなるか…

【当面する行事など】

詳細は「[諸団体の行事](#)」

8/21 [全労連公務部会・人事院勧告学習会](#) 18:00～オンライン

8/25 [「パレスチナに涙を！」「ガザ・パレスチナの命を守れ」週末デモ](#)

13:00～JR 札幌駅南口

5/28 [シンポジウム「日本学術会議の危機を問う」](#) 17:30～Zoom

9/1 [第66回北海道母親大会](#) 13:20～かでのアスピックホール

9/7-8 [全大教秋の交流集会](#) 10:00～19:00 一コマ2時間

9/11 いちのり日行動 18:20～JR 札幌駅南口広場

9/12 [反貧困ネット北海道学習会「こどもと女性のくらしと貧困」](#)

18:30～北海学園大学

9/14 [職場で同性パートナーシップ制度を作る労働組合講座](#)

14:00～16:00 自治労会館

7/28(日) 8/10(土) 8/25(日)

札幌駅南口広場 12時30～15時
涙アクション・集会・行進など



私たちはぜったいに見捨てない！
ガザ、パレスチナが解放されるまで

ハマースの「奇襲反撃」を口実にしたイスラエルの軍事侵襲で、ガザの犠牲者、行方不明者は5万人、戦傷者も10万人に達する状況です。無差別攻撃の増は、病院・学校・国連施設にまで及び、ガザ南部のナセル病院と北部シファ病院でそれぞれ300体以上の遺体発見されました。さらに7月24日、ガザの民間施設で100人以上の犠牲者、戦傷者が出ています。21世紀最悪の状況が続いているのです。

今こそ即時停戦とイスラエル軍の撤退、ガザの解放へ是非皆さんご参加を！

7月27日・8月25日(日曜日)
13:00～無差別に殺されたガザの人たちに
涙いそいで欲しい！
13:30～「ガザの、パレスチナの命を守れ」
集会マイクリレー
14:00～札幌駅から大通りにかけて行進！ 14:00～市



主催：北海道パレスチナ医療奉仕団
代表 菅原純夫 mail: hokkaido.palestine@gmail.com TEL:090-8274-3163

生命を生みだす母親は 生命を育てて 生命を守ることをのぞみます

2024年9月1日(日) 開場 12:50 開演 13:20

かでのアスピックホール 札幌市中央区 北の丸東7丁目

オンラインケアに満ちた政治へ 記念講演 —なぜ、ケアしない政府は、戦争をしたがるのか？—

講師 岡野 八代 さん
同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授

- オンライン講演のみ
- 会場参加(観覧)とオンライン 同時開催になります
- 料金が低価格の場外券は、2024年度学生団体費としてご利用いただけます

「人口減少の危機」

コロナ禍にて、日本の政府は社会に不可欠な(エッセンシャル)仕事を大切にしないばかりか、他社を雇い入れ(ケア)仕事を侮辱するにしていることが明らかになりました。日本社会にはケア(気遣い・心配り・配慮)が足りないことを改善するところが、物や、大企業を擁護する一方で、弱者を守り育てる国家大義に背馳しようとしています。多くの女性はケア労働者です。その経験から試練よりもひととを大切にすることを社会への転換を訴えていきましょう。

参観費 一般：1,000円
学生：500円
中高生：無料

第66回 2024年 北海道母親大会

主催：全労連北海道母親大会実行委員会 札幌市中央区
協賛：北海道・全労連北海道支部

女性平和基金
総額100万円
期間限定メンバー(N)
500名 1,980円

QRコード

今年もみんなで学習しよう!!

24 人事院勧告
オンライン学習会

給与制度のアップデートなど
8/21(水) 18:00~19:30

☆参加事前登録先→<https://x.gd/rc96D>

☆Zoom ミーティング→<https://x.gd/gJkik>
101 パスワード: 904611

<https://x.gd/3damu>

@全労連公務部会
TEL:03-5642-5639

QRコード

組合員を増やし、労働条件・職場環境改善を進めましょう